

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
中野今治	パーキンソン病の遺伝子治療の実用化に向けて	日本医事新報	4482	73-80	2010
中野今治	古典型ALSの神経病理—下位運動ニューロンにみられるもの。	医学のあゆみ	235	220-226	2010
中野今治	DLB, FTLDの分類.	BRAIN and NERVE	62	1352-1354	2010
近藤智善, 中西一郎	ウェアリングオフの治療—MAO-B阻害薬、COMT阻害薬、ゾニサミドの使い分け—	Current Therapy	28(9)	66-74	2010
近藤智善, 梶本義賀	Parkinson病の治療の進歩	神経治療学	27(4)	511-513	2010
戸田達史, 佐竹渉	孤発性パーキンソン病のリスク遺伝子	最新医学	65	806-813	2010
戸田達史, 佐竹渉	ゲノムワイド関連解析によるパーキンソン病リスク遺伝子の同定	医学のあゆみ	233	640-642	2010
戸田達史	パーキンソン病のGWAS	Bio Clinica	25	477-482	2010
戸田達史	福山型先天性筋ジストロフィーについて	厚生労働科学研究事業 ころの健康科学研究		9-10	2010
戸田達史	福山型筋ジストロフィーの治療戦略	難病と在宅のケア	16	41-43	2010
戸田達史	福山型筋ジストロフィー	JFNMH Newsletter	7	2-6	2010
戸田達史	疾患感受性遺伝子	Current Therapy	28	859-860	2010
小田哲也, 荻田典生, 濱口浩敏, 田中恵子, 戸田達史	抗aquaporin-4 抗体陽性症例の治療経験	神経内科	73	194-198	2010
徳田隆彦, 戸田達史	パーキンソン病	Clinical Neuroscience	28	1405-1409	2010

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
佐竹渉 戸田達史	パーキンソン病の遺伝的背景	総合臨床	59	2388-2391	2010
長谷川一子	パーキンソン病の最新薬と「パーキンソン病とともに生きるあり方」	難病と在宅ケア	15	49-84	2010
長谷川一子	パーキンソン病の臨床診断および鑑別診断.	別冊医学の歩み「ここまでわかったパーキンソン病研究」		9-16	2009
長谷川一子	レストレスレッグス症候群（むずむず脚症候群）の鑑別診断と治療	日本医師会雑誌	138	11RLS13-16	2010
長谷川一子	パーキンソン病治療の動向	最新医学	65	861-870	2010
長谷川一子	ジストニアとは	Clinical Neuroscience	28	742-745	2010
藤智善（和歌山県立医大）、野元正弘（愛媛大学）、長谷川一子、村田美穂（国立精神・神経医療研究センター病院）、阿部隆志（あべ神経内科クリニック）、服部信孝（順天堂大学）	パーキンソン病治療におけるゾニサミドの位置づけ～使用経験からみえるゾニサミドの有効性～	Phama Medica	28	79-86	2010
水野美邦、山本光利、久野貞子、長谷川一子、服部信孝	パーキンソン病治療における徐放性製剤の意義—臨床症状から	総合臨床	59	3-15	2010
長谷川一子	パーキンソン病治療における徐放性製剤の意義.	総合臨床	59	2404-2411	2010
長谷川一子	Huntington病統一スケール（UHDRS）	神経内科	73	597-605	2010
養場郁子	比較的希な認知症疾患 2. 大脳皮質基底核変性症：診断と治療のポイント.	Clinical Neuroscience	29(3)	印刷中	2011
山下賢、内野誠	Pantothenate kinase関連神経変性疾患（Hallervorden-Spatz病）.	神経内科	73(2)	117-123	2010
岡本幸市	前頭側頭型認知症の初期臨床像	Cognition and Dementia	9	13-17	2010

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
岡本幸市	前頭側頭葉変性症と筋萎縮性側索硬化症：TDP-43が変えた疾患概念	最新医学	65	1552-1557	2010
池田将樹, 岡本幸市	マーカー・遺伝子検査による診断法は認	成人病と生活習慣病	40	165-169	2010
日下山拓人, 郭 伸	ALSにおけるRNA editing異常	Clinical Neuroscience	28	246-7	2010
日下山拓人, 山下雄也, 郭 伸	グルタミン酸受容体と孤発性筋萎縮性側索硬化症	実験医学	28	109-117	2010
日下山拓人, 郭 伸	孤発性ALS患者運動ニューロンに見出された分子病態RNA editing異常に基づいたモデルマウスの開発	医学のあゆみ	235	246-250	2010
秦原 聡	神経生理学からみたALSの病態と治療展望	BRAIN and NERVE	62	885-891	2010
松尾皇, 小久保康昌, 藤枝敦史, 富本秀和	悪性リンパ腫と重症筋無力症	神経内科	73 (1)	60-69	2010
斎藤加代子	脊髄性筋萎縮症(SMA)の遺伝子診断法	難病と在宅ケア	16(6)	13-15	2010
斎藤加代子	保因者診断と遺伝カウンセリング	日本臨牀68(増刊号8) 遺伝子診療学(第2版)		183-188	2010
斎藤加代子	日常診療に必要な臨床遺伝学と遺伝カウンセリング	日本医師会雑誌	139(3)	573-576	2010
園生雅弘	ALSと脊椎脊髄疾患の鑑別：針筋電図から。	脊椎脊髄ジャーナル	23	1075-82	2010
東原真奈, 園生雅弘	神経伝導検査の技術的ポイントとpitfall	臨床神経生理	38	416-26	2010
園生雅弘	用語解説：電気生理学的検査編 針筋電図	脊椎脊髄ジャーナル	24	in print	2011
近藤正樹, 中川正法	パーキンソン病患者さんにリハビリテーションを積極的に勧めるべきか？積極的に勧めるべきである。	Frontiers in Parkinson Disease	3	14-16	2010

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
徳田隆彦, 笠井高士, 中川正法.	脳脊髄液および血液中のTDP-43 定量とその臨床的有用性。	最新医学	65	1642-1647	2010
武澤 信夫, 水野敏樹, 瀬尾和哉, 近藤正樹, 中川正法.	大脳皮質と基底核の障害に伴う歩行障害。	Brain and Nerve	62	1193-1202	2010
古和久典, 安井建一, 瀧川洋史, 山脇美香, 中島健二	神経MRI検査の進歩	日本内科学会雑誌	99	196-203	2010
田邊奈千, 野元正弘	2. パーキンソン病の治療とケア / 1) 主なパーキンソン病治療薬の作用機序と副作用	Geriat. Med.	47 (8)	999-1002	2009
野元正弘	国際共同治験推進会議 in Tokyo パネルディスカッション: 国際共同治験の真のパートナーになるために	臨床評価	37 (2)	457-470	2010
野元正弘	パーキンソン病講座 薬物動態からみたパーキンソン病の治療戦略 [前編]	難病と在宅ケア	16 (2)	29-32	2010
永井将弘, 野元正弘	喫煙と疾患—神経疾患—	臨床と研究	87 (6)	35-38	2010
野元正弘, 山田浩	座長のまとめ	臨床薬理	41 (2)	5S	2010
野元正弘	漢方治療	Current Therapy	28(9)	51-54	2010
西川典子	神経疾患治療薬と薬物血中濃度	愛媛医学	29 (3)	145-149	2010
野元正弘	パーキンソン病の病態と新たな薬物療法開発	総合臨床	59 (12)	2367-2370	2010
藤本健一	Parkinson病に対する脳深部刺激の効果	神経内科	73	465-471	2010
藤本健一	パーキンソン病治療のトピックス, 非運動症状とその対策	Current Therapy	28	813-818	2010
村田美穂	パーキンソン病治療におけるゾニサミドの位置づけ —使用経験からみえるゾニサミドの有効性—	Pharma Medica	28	79-86	2010

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
岡本智子, 村田美穂	特集 パーキンソン病—最近の進歩— 治療上問題となる運動症状	最新医学	65	48-54	2010
坂本 崇, 村田美穂	ジストニアの治療 薬物治療のまとめ	Clinical Neuroscience	28	790-792	2010
村田美穂	L-dopaの理想的な用量設定とは?	Therapeutic Research	31	629-636	2010
村田美穂	新しい抗パーキンソン病薬ゾニサミド の発見	臨床神経	50	67-72	2010
村山繁雄, 初田裕幸, 足立正, 舟辺さ やか, 杉山美紀子, 齊藤祐子	前頭側頭型認知症の診断と病理	Cognition and Dementia	9	44-50	2010
村山繁雄, 初田裕幸, 足立正, 舟辺さ やか, 杉山美紀子, 坂田増弘, 齊藤祐 子	脳の老化の神経病理学	分子精神医学	10	16-19	2010
村山繁雄, 初田裕幸, 足立正, 舟辺さ やか, 杉山美紀子, 齊藤祐子	Braak脳幹上行仮説の検証	最新医学	65	30-36	2010
村山繁雄	【認知症 研究・臨床の最先端】 最新研究 動向 認知症のブレインバンク	医学のあゆみ	235	647-654	2010
徳丸阿耶, 村山繁雄	認知症 研究・臨床の最先端】 診断 認知 症におけるMRI診断の可能性 背景病理を踏 まえて。	医学のあゆみ	235	619-626	2010
村山繁雄, 徳丸阿耶, 石井賢二, 金丸 和富, 齊藤祐子	【知っておきたい認知症の臨床と画像】 認 知症総論 認知症の動的神経病理 前方視 的臨床研究と後方視的病理研究の結合。	臨床放射線	55	1309-1318	2010
村山繁雄, 齊藤祐子	【ブレインバンク】 ブレインバンクの現状 と展望. BRAIN and NERVE	神経研究の進歩	62	1013-1018	2010
徳丸阿耶, 村山繁雄, 齊藤祐子	アルツハイマー病 update 臨床検査 CT, MRI.	Clinical Neuroscience	28	1011-1013	2010
齊藤祐子, 仙石錬平, 村山繁雄	臨床医のための神経病理 Lewy小体・Lewy 神経突起のスペクトラム(3).	Clinical Neuroscience	28	962-963	2010
齊藤祐子, 池村雅子, 村山繁雄	臨床医のための神経病理 Lewy小体・Lewy 神経突起のスペクトラム(2).	Clinical Neuroscience	28	722-723	2010

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	巻	頁	出版西暦年
齊藤祐子, 村山繁雄	臨床医のための神経病理 Lewy小体・Lewy神経突起のスペクトラム(1).	Clinical Neuroscience	28	482-483	2010
池村雅子, 齊藤祐子, 仙石鎌平, 深山正久, 村山繁雄	【レビー小体をめぐって】末梢神経のレビー小体. 2010; 22: 159-165	Brain Medical	22	159-165	2010
村山繁雄, 初田裕幸, 足立正, 舟辺さやか, 杉山美紀子, 坂田増弘, 齊藤祐子	【脳老化の神経科学】脳の老化の神経病理学.	分子精神医学	10	100-104	2010
村山繁雄, 初田弘幸, 足立正, 舟辺さやか, 杉山美紀子, 齊藤祐子	【パーキンソン病 最近の進歩】病因・病態の解明 Braak脳幹上行仮説の検証.	最新医学	65	814-820	2010
村山繁雄, 齊藤祐子	【認知症診療マニュアル】その他の認知症 タウオパチーによる認知症 DG, NFTD, DNTC.	神経内科	Suppl. 6	404-408	2010
村山繁雄, 初田裕幸, 足立正, 舟辺さやか, 杉山美紀子, 齊藤祐子	【前頭側頭葉変性症の症候学】前頭側頭型認知症の診断と病理.	Cognition and Dementia	9	44-50	2010
村山繁雄, 初田弘幸, 足立正, 舟辺さやか, 杉山美紀子, 齊藤祐子	【アルツハイマー型認知症 この10年とこれから】認知症の診断 この10年とこれから 大脳白質病変の再評価.	老年精神医学雑誌	supl. 21	29-35	2010
村山繁雄, 齊藤祐子	Basic Neuroscience 神経病理 αシヌクレインはどこから蓄積するか?(解説/抄録あり).	Annual Review 神経		17-21	2010
山本光利	パーキンソン病におけるジストニア	Clinical Neuroscience	28	785-787	2010
吉田眞理	TDP-43の神経病理	最新医学	65	1614-1624	2010
葛原茂樹	紀伊半島のALS/パーキンソン認知症複合	医学のあゆみ	235	731-736	2010
葛原茂樹, 岡本智子	目で見る症例・筋委縮性側索硬化症	内科	105	877-82	2010
葛原茂樹	紀伊半島の風土病-ALS・Parkinsonism/Dementia症候群	老年期認知症研究会誌	16	1-6	2010

論文発表の際には、本研究事業についての謝辞を下記のようにご記載ください。

<英文例>

This work was supported by Grants-in-Aid from the Research Committee of CNS Degenerative Diseases, the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan.

<和文例>

この研究は、厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業「神経変性疾患に関する調査研究班」(研究代表者 中野今治)の助成によっておこなわれた。

